

令和3年12月13日

入札参加希望者 様

地方独立行政法人那覇市立病院 理事長  
(事務局 新病院建設室)

## 回 答 書 (4)

工事名称 新那覇市立病院(仮称)病院棟建設工事		
No.	質 問	回 答
1	(共通)H_A-003 図において、今回工事の建屋範囲は1-1 新病院棟・1-2 救急庇・1-3 医療ガス機械室棟と考え、他の建屋は別途工事と考えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
2	(共通)上記と重複致しますが、H_S-203～211 図 メインロータリー庇・歩道庇・多目的駐車場庇・廃棄物棟・テラスブリッジについては、別途工事と考えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
3	(共通)M_A-010 図 モデルルームの記載がありますが、以下をご指示ください。 ①モデルルームの施工場所をご指示ください。 ②外部廊下等施工範囲が不明です。病室も含め平面図でご指示願います。	①地下1階の中央倉庫と2階のコンビニ・イートインのスペースに、工事工程を勘案しながらの先行モックアップ施工にてお見込み下さい。 ②補足資料(回答 No.3 別紙)を参照下さい。
4	(共通)M_A-010 図 照明モックアップの記載がありますが、以下をご指示ください。 ①モックアップの施工場所をご指示ください。 ②モックアップのサイズ・範囲が不明です。図面で範囲をご指示願います。	①当該場所に先行モックアップ施工にてお見込み下さい。 ②補足資料(回答 No.4 別紙)を参照下さい。
5	(意匠)H_A-211 図 内部サイン表において、「別途工事*デザイン支給のみサイン」とありますが、「デザイン支給のみサイン」の内容が理解できません。全て別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事に含むものがある場合、具体的にご指示ください。	建築工事等の範囲ですが、デザイン案のみサイン工事にて作成すると解釈下さい。
6	(外構)H_C-033 図 舗装計画平面図において、舗装色付き範囲及び H_C-035 図 植栽色付き範囲以外の白抜き部分は既存のまま何もしないと考えて宜しいでしょうか。	着色部(白抜き以外)を工事範囲とします。

7	<p>(外構)H_C-035 図 施設構造詳細図1において、立体駐車場周りにも凡例があり、STEP4の範囲となっておりますが、M_A-026 図では STEP6での施工となっております、工事範囲外と考えられます。また、H_C-036 図では「植栽工は別途工事の為、参考図」とありますが、区分表では植栽工事は本工事となっております。植栽工事は本工事とし、今回工事の範囲・数量は、参考数量書の通りと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>立駐1周りの植栽も今回の施工対象です。 H_C-36 図の「植栽工は別途工事の為、参考図」という表現は、誤りです。 植栽数量は図面と参考数量書の値を参照下さい。</p>
8	<p>(外構) H_C-039 図 外構サイン指示図において、今回の工事範囲が不明確です。参考数量書の数量を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
9	<p>(提出書類等) 「現場説明書」に記載の「建設工事請負契約約款」とは、「那覇市建設工事請負契約約款」を適用するものであるとの理解でよろしいでしょうか。ご提示いただきました「工事請負契約書鑑(共同企業体用)」には、約款の記載がございませんでしたので、貴法人の約款が別個にある場合には、約款をご提示いただきたく、お願い申し上げます。</p>	<p>「那覇市建設工事請負契約約款」をベースに、本案件に係る「建設工事請負契約約款」を定めます。また、当該約款は落札者に提示します。</p>
10	<p>(提出書類等) 別記様式1「入札書」、別記様式2「工事費等内訳書」、別記様式3「総合評価落札方式に係る確認資料等提出書」及び別記様式14「入札参加資格審査申請書」への調印につきまして、特定建設共同企業体の代表者名義のみでよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。 ただし、記名押印欄の上部に当該共同企業体の名称を記入するとともに、「代表者」と明記してください。 <b>【記名押印欄記載例】</b> ○○・△△・□□共同企業体 代表者 所在地 商号又は名称 代表者氏名</p>
11	<p>(提出書類等) 弊社代表者から委任を受けた弊社支店長が入札を行う場合、入札時に委任状の提出が必要でしょうか。</p>	<p>入札、契約等の権限を代表者以外の者(代理人)に委任する場合の手続きは、以下のとおりです。 <b>【委任状・使用印鑑届(様式自由)の提出】</b> ・入札、契約等の権限を代理人に委任する場合は代表者からの委任状を提出してください。 ・使用印鑑届は入札、契約等に使用する印鑑が実印と異なる場合に提出。(実印と使用の両方押印が必要です。)</p>

		<p>※写し不可。</p> <p>※法人の場合は、会社名及び役職名の記載がある印を押して下さい(個人の印は使用できません)。</p> <p>※入札説明書 3 頁「5.入札関係書類の提出」に記載する子封筒Bに入れてご提出ください。</p> <p><u>※上記は、代理人が入札に参加する場合の委任状ではありません。代理人が入札に参加する場合の委任状は、入札説明書 5 頁「8.入札書の開札及び落札候補者の決定」をご確認ください。</u></p>
12	<p>(提出書類等)</p> <p>上記質問に関しまして、入札時に委任状の提出が必要な場合、委任状は任意の書式でよろしいでしょうか。</p>	No,11の回答を踏まえ、任意の書式でご提出ください。
13	<p>(提出書類等)</p> <p>特定建設共同企業体として入札に参加する際、JV 代表者以外の構成会社から JV 代表者へ見積、入札、工事請負契約締結に関する権限を委任するにあたり、委任状は任意の書式でよろしいでしょうか。</p>	任意の書式でご提出ください。入札説明書 3 頁「5.入札関係書類の提出」に記載する子封筒Bに入れてご提出ください。
14	<p>(共通)</p> <p>山留及びアースアンカー施工時における磁器探査は別途と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p> <p>尚、山留の磁気探査は別途行う予定、アースアンカーの磁気探査は現時点では行う予定はありません。</p>
15	<p>(共通)</p> <p>立体駐車場の空いたスペースに当社職員及び監理者事務所を設置できるものと考えてよろしいでしょうか。</p>	不可です。
16	<p>(共通)</p> <p>参考ステップではアースアンカーが敷地境界を越境しております。施工後アースアンカー除去を行う前提で施工可能と考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
17	<p>(共通)</p> <p>工事で使用する仮設電気は敷地外より引き込むものと考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。

18	(共通) アスベスト調査報告書及び PCB 等有害物の分析調査結果の開示をお願い致します。	アスベスト調査報告書は、工事受注者に開示いたします。また、本院は昭和 55 年 5 月に開設しており、PCB 使用安定器を使用した照明器具等は設置されていません。
19	(共通) 地質調査報告書の開示をお願い致します。	補足資料(回答 No.19 別紙)を参照下さい。
20	(共通) 別記様式 5.工事工程表に標準率の項目があります。工種別の請負金比率と考えるとよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
21	(共通) 既存躯体解体工事に関して曜日や作業時間の制限があればご指示ください。	特に制限はありませんが、病院運営や周辺環境などの理由から突発的に制限が必要になる場合があることにご留意ください。
22	(電気設備) E-001 監視、通信、防災を含む弱電設備について、最終的には新棟のみが残るため、既存とは別メーカーで考えてもよろしいでしょうか。ただしこの場合、既存との連携は仮設で別メーカーの表示装置等を既存部に追加で設ける対応となります。	メーカー指定はありません。
23	(電気設備) E-002 上記について、既存システムとの連携が必須の場合、既存メーカー及び工事店をご教授願います。	メーカー指定はありません。 既設機器と連携可能なものとしてください。 電話交換機: (株)沖縄エジソン(日立特約店)。
24	(電気設備) E-003 PD_E-002 図の解体範囲の庭園灯と 003 図の庭園灯の配置が異なります。庭園灯撤去は 002 図(7 台)を正と考えてよろしいでしょうか。	図示の通り、PD_E-002 の庭園灯 7 台と PD_E-003 のモールライト 13 台としてください。
25	(電気設備) E-004 PD_E-002 図の解体範囲の照明器具数量が『01 参考数量書.pdf』には反映されておられません。電気工事では外灯 1 台目への電源切り離しのみと考え、撤去・処分は建築外構工事と考えてよろしいでしょうか。	解体範囲内の外灯電源切り離し及び照明器具、配管配線の撤去・処分は、全て本工事に含まれます。

26	<p>(電気設備) E-005 PD_E-002(撤去図) 北部外構の撤去対象外のエリアにはポール外灯が5台記載されておりますが、PD_E-026(改修図)では3台に減っております。元々3台で撤去する必要がないと考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
27	<p>(電気設備) E-006 PD_E-026(改修図)では太線が本工事とありますが、判断が難しく、本工事部分の資料を追加で頂くことは可能でしょうか。</p>	<p>注記にて示している範囲になります。 補足資料(回答 No.27 別紙)の雲マーク箇所を参照下さい。</p>
28	<p>(電気設備) E-007 M_A-005 マスター工事区分表(3)にて、電波障害対策費、近隣対策費が建築・電気共同での本工事となっておりますが、電波障害調査については記載がありません。 電波障害調査の回数・ポイント数について、具体的な内容をご教授願います。 『電波障害対策と近隣対策』については方法が不明確のため、見積できません。対策については別途工事と致します。</p>	<p>M_ E-004 の「テレビ電波障害防除対策」に記載の通りとします。 『電波障害対策と近隣対策』は、協議によるものとします。ただし、工事車両等(クレーンなど)による電波障害対策は、施工者の方で行ってください。</p>
29	<p>(電気設備) E-008 本工事は STEP4B までが本工事と考え、STEP5以降で行う工事は別途と考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
30	<p>(電気設備) E-009 屋外機器のSUSの仕様につきましては、全てSUS316と考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。

31	<p>(電気設備) E-010 M_E-003,M_A-010 機器及び材料④実機によるデモの確認において、モデルルーム、モックアップの設置は工事エリア内と考えてよろしいでしょうか。モデルルーム・モックアップ・4階透析室・10階外壁ライン照明と記載がありますが、上記に該当する照明器具、配線器具、弱電機器等を別に手配、取付と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>No.3、No.4の回答を参照下さい。 また、該当する照明器具、配線器具、弱電機器等の手配、取付は、全て本工事に含まれます。</p>
32	<p>(電気設備) E-011 上記 E-010 において、照明器具は下記台数と考えてよろしいでしょうか。 4 床室:K×1、R×4、U×1、DLB2×4、DLS1×3、IDS1×4 1 床室:K×1、Q6×1、R×1、U×1、DLB2×1、DLS1×3、IDS1×4 特床室:H15×3、K×2、Q6×2、R×1、U×1、DLB2×1、DLS1×4、IDS1×1 外部廊下:ID1×5 WC(4 床室):Y6×1 1 階総合受付:DS1×11、サイン用 WW×7 一般ホール:SL2a×12、SL2b×2、サイン用 WW×2 4 階透析室:ダウンライト型プロジェクター及びスピーカー各 1 台 10 階 外壁ライン照明 5 台 モデルルーム、モックアップは照明器具のみを点灯確認とし、その他は取付のみと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>左記と異なる箇所を下記に記載します。 ・1 床室:IDS1×4(誤)→IDS×1(正) ・スタッフステーションカウンターも対象です。 モデルルームモックアップは照明器具のみを点灯確認とし、その他は取付のみと考えてよろしいです。</p>
33	<p>(電気設備) E-012 M_E-004,M_A-002 耐震施工について M_A-002 より重要機器をSクラス、一般機器をAクラスと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>

34	<p>(電気設備) E-013 M_E-C-001,M_E-E-016 発電機設備において本工事範囲(7)電気配線工事の詳細が不明です。又、発電機-受変電設備間の配線、配線、管路作成及び耐圧試験の記載がありません。数量表にも記載がありませんので、別途と考えてよろしいでしょうか。本工事の場合は詳細をご教示お願い致します。</p>	<p>発電機システムを構築するための通信線及び電源線は全て本工事です。数量書内では「標準工事費 搬入・据付工事、配管配線ダクト工事等」が該当します。 受変電-発電機間の配線についてはE-C-001,E-E-002 の図面に記載しています。発電機-受変電設備間の高圧幹線はEM-FPT6.6kV100° 相当をお見込みください。</p>
35	<p>(電気設備) E-014 H_E-E-001 高圧幹線の工事区分についてですが、PAS 設置～受変電設備への接続、高圧ケーブルの耐圧試験を本工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
36	<p>(電気設備) E-015 H_E-E-001～017 EPS 内のケーブルラックについて、系統図に ZM1000×20 本+ZM1000×15 本と記載があります。10階～B1階まで全て上記の本数と考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
37	<p>(電気設備) E-016 H_E-E-006 熱源機械室内設置の ES 工事の電源、接地についてですが、系統図に記載がありますが、工事区分を正と考え別途としてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
38	<p>(電気設備) E-017 H_E-F-008 動力盤 P-10-4 について屋内自立型指定色塗装になっていますが屋外設置のため、屋外自立型 SUS 製指定色塗装と考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。



43	<p>(電気設備) E-022 H_E-Q-004 H_E-Q-004 の平面図にワイヤリングダクトの記載がありますが、詳細が不明です。W=300、D=200、H=CH(天井まで)と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>鋼板製 200×100(床から天井まで)としてください。</p>
44	<p>(電気設備) E-023 H_E-AA-001 マニホール室について、STEP図ではSTEP4Bにおいて新病院棟建設後となっておりますが配線、配管等は新病院棟建設中に行なえるものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
45	<p>(電気設備) E-024 H_E-AA-002 構内配電線路、通信線路図において既設建物がある箇所の掘削工事が本工事となっています。本工事での施工が可能と考えてよろしいでしょうか。(別紙参照)</p>	<p>お見込みの通りです。 配管やハンドホール位置は、現地調整を行い、設置するものとお考え下さい。また、仮囲い範囲外の掘削は、施工計画書を立て、安全かつ運用に支障の無いようにして下さい。</p>
46	<p>(電気設備) E-025 H_E-AA-001 既設 PBX との光ケーブル接続についてですが、メッセンジャー、外壁露出配管が不明ですのでご教示お願い致します。又、既設建屋内取込後は10m程と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>H_E-AA-003 に記載の通り、メッセンジャーワイヤー14sq 相当、外壁露出配管 G54 相当とお考え下さい。既設建屋内取込み後、20m 程度見込んで下さい。</p>
47	<p>(電気設備) E-026 H_E-O-001,H_E-V-001～020 総合盤収容機器対応表にて、呼出表示器が2台含まれていますが、インターホン、ナースコール、非常通報設備の図面に記載がありません。呼出表示器2台は不要と考え、総合盤を12面体→11面体と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>呼出し表示器は1台のみとします。ただし、総合盤面数は12面体としてください。採用メーカーにより、機器の寸法が異なる可能性があるため、必要内容を集約した面数と捉えて下さい。</p>
48	<p>(電気設備) E-027 H_E-O-001 SPD凡例表・仕様の記載がありますが、SPD設置個所が不明です。屋外から引き込む機器(自火報、ITV)屋上設置機器(テレビ)に設置と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>SPD の設置個所は H_E-O-001 SPD凡例表・仕様に記載の凡例に基づき設置してください。屋外から引き込む機器(ITV)屋上設置機器(テレビ)に設置と考えてよろしいです。</p>

49	<p>(電気設備) E-028 H_E-O-003.004 弱電設備の引込配管について、地盤変位材の記載がありません。特記仕様書、又強電同様地盤変位材が必要と考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
50	<p>(電気設備) E-029 H_E-E-005.H_ES-E-001 免震層ケーブルラックについてですが、幹線設備図では Z35、ES 事業幹線設備図【参考】、数量表では AL になっています。電気設備図 H_E-E-005 を正とし、Z35 と考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
51	<p>(電気設備) E-030 H_ES-E-007 受変電設備におきまして、数量表にケーブルラック(鋼板製)250H 600mmと記載があります。H_ES-E-007【参考図】に記載の電気室ピット内と考え、ケーブルダクト(蓋無)250H 600mmを本工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
52	<p>(電気設備) E-031 H_A-142 洗浄度・感染エリア仕様書にて、クラス10, 000エリアで清潔区域と準清潔区域の記載があります。記載通り、準清潔エリア内電気設備は一般仕様と考えてよろしいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
53	<p>(電気設備) E-032 M_A-002 Ⅲ.工事区分において、本設電力引込負担金が電気工事になっていますが金額が不明です。負担金はいくら計上したらよろしいでしょうか。</p>	本線 68,200 円、予備電源線 68,200 円、計 136,400 円を計上願います。

54	<p>(電気設備) E-033 PD_E-008 他 照明器具設備について、解体範囲の照明器具に PCB が含まれていますか？含んでいる場合、弊社において、調査及び PCB に該当する照明器具の撤去を行うことができません。別途撤去業者を手配お願いします。電源の処理までは弊社対応にて行います。 PCB が含まれていないことが明確であれば、図示の通り撤去対応致します。</p>	No.18の回答を参照下さい。
55	<p>(電気設備) E-034 PD_E-026 他 改修図面において、①注記に「太線のみを本工事とする」と表記がありますが、図面を拝見して線の太さがわかりにくいです。赤黒表示で、改修工事対象を赤、それ以外(工事と関係ないもの)を黒表示など工夫できませんか？</p>	No.27の回答に参照下さい。
56	<p>(機械設備) M_M-002 特記(1)1.工事概要(4)工事種目 換気設備 3.医療ガス機械室棟に○がついていますが、図面および参考数量書ともに該当箇所が不明です。該当箇所および参考数量ご指示願います。</p>	補足資料(回答 No.56 別紙)の通りとして下さい。
57	<p>(機械設備) M_M-002 特記(1)1.空調 ④チャンバー類 1) 外壁に面するガラリに取り付けるチャンバー及びダクトは*ステンレス鋼板とありますが参考内訳に SUS ダクト、チャンバーありません。ガラリチャンバー類は接続されるダクト材質と同様と考えて宜しいでしょうか。</p>	特記を正として、ステンレス鋼板製として下さい。
58	<p>(機械設備) M_M-003 特記(2)2.換気設備 ②ダクト材料 SUS(高温排気)に○がついています。参考内訳にもないようです。該当する系統があればご指示願います。</p>	不要とします。

59	<p>(機械設備)</p> <p>M_M-005、H_AC-A-001 特記(4)配管材料 ドレン管 高温排水(蒸気加湿ドレン) SGPです。蒸気加湿ドレンとは、機器表 空調機(1) 外調機に電熱式蒸気加湿器の設置される外調機ドレンが該当すると考えて宜しいでしょうか。加湿器の設置されない外調機ドレンはVPと考えると宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
60	<p>(機械設備)</p> <p>M_M-005 同上、SGPとVPドレン合流後はSGPと考えると宜しいでしょうか。</p>	原則、VPとします。
61	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-A-001、H_A-142 建築図 清浄度仕様書記載の清浄区域(HEPA 使用)系統の外調機ダクトは、クリーンルーム仕様と考えると宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
62	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-C-001、H_A-142 制気ロリスト(1)B1階 抗がん剤準備室 OHU-1 SOA VHSですが、建築図 清浄度仕様書記載ではHEPAとあります。制気ロリストを正と考えると宜しいでしょうか。 *5階調乳室も同様</p>	HEPAとします。*5階調乳室も同様
63	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-C-001 同上、抗がん剤準備室 SOAダクト分岐後の枝ダクトは、クリーンルーム仕様と考えると宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
64	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-C-019、H_AC-F-005 フィルターユニット リスト FU-B1-1 除塩フィルターですが、地下1階ダクト平面(1)下部注記3.ではHEPAと記載があります。機器表を正と考えると宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
65	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-C-001、H_AC-F-020 制気ロリスト(10)5階 HEPAと記載のある箇所と5階ダクト平面図(1)注記6.記載の内容に相違があります。例)注記ではUSWC HEPA 制気ロリストではHS制気ロリストを正と考えると宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。

66	(機械設備) H_AC-D-001 熱源フロー図 左上 CGSからの排気筒 煙道までは病院工事の区分ですが、平面に記載ありません。全て ES 工事と考えて宜しいでしょうか。	煙道はすべてエネルギーサービス工事です。煙突からの曲がり部はフランジ取合部まで本工事(建築)となります。 建築図 H_A-243 図を参照ください。また、本図の”B1F 煙道取合部”図の”(設備工事)”は”(エネルギーサービス工事)”と読み替えます。
67	(機械設備) H_AC-D-004, 011 配管系統図(3) B1 階熱源機械室の冷水温水、ES 工事の取り合いは床上 1.0m 程度と考えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
68	(機械設備) H_AC-D-004 配管系統図(3) 冷水温水 立管及び平面において伸縮継手の記載がありません。不要と考えて宜しいでしょうか。	伸縮継手 300A,5 個 伸縮継手 200A,5 個をお見込み下さい。
69	(機械設備) H_AC-D-013 地下 1 階配管図(3)㉑㉒通り測定室 放射遮蔽範囲ですがダクト図には記載がありません。配管図を正と考えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
70	(機械設備) H_AC-D-014、H_A-240 1 階配管平面図(1) ㉑㉒ 聴力検査室 放射線遮蔽範囲ですが建築図 シールド詳細図には記載がありません。設備図を正と考えて宜しいでしょうか。1階平面図(2)脳波検査室等同様箇所あり。	シールド範囲は建築図 H_A- 235～241 および OP 室6, 7, 8の 3 室としてください。 聴力検査室は不要です。脳波検査室も同様に不要となります。
71	(機械設備) H_AC-D-020、H_AC-H-006 3 階配管平面図(1)各手術室ドレンの記載がありますが 3F 手術室配管図では、FL+100 取合い、以降本体空調工事とあります。また本体空調図面では床下配管、手術配管図ではポンプアップです。本体空調図を正と考えて宜しいでしょうか。	ポンプアップを正としてください。
72	(機械設備) H_AC-F-005 地下 1 階ダクト平面(1)下部注記 6.解剖室制気口 HEPA ですが、接続される系統ダクトはクリーンルーム仕様と考えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。

73	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-F-014、AC-H-001 3階ダクト平面図(1)各手術室にRDの記載があります。手術室空調概要、工事区分において差圧ダンパー手術室空調工事とあります。手術室工事を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p> <p>ダクト図 H_AC-F-014,015 の RD については削除とします。</p>
74	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-H-005 手術室ダクト図 OP室7 X線防衛とありますが、建築図 シールド詳細図には記載がありません。手術室図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>シールド範囲は建築図 H_A- 235～241 および OP室6, 7, 8の3室としてください。</p>
75	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-I-001, 002 排煙図面において防火区画部 HFDの記載がありません。また耐火ダクト仕様個所もありますが不要と考えて宜しいでしょうか。(内訳もありません。)</p>	<p>(67) (68)HFDについては以下の数量をお見込み下さい。</p> <p>200×200,28個、400×300,4個、500×400,1個、600×200,5個、600×400,1個、600×600,2個、700×300,2個、700×500,1個、700×600,4個、800×300,1個、800×400,2個、800×600,2個、800×700,1個、900×300,1個、900×400,8個、1000×400,13個、1100×300,3個、1100×400,2個、1200×300,1個、1200×400,1個、1400×400,2個</p>
76	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-I-002 地下1階排煙平面図 ㊦㊸ DS設置の給気口 DS防火区画ですが、HFD必要ありませんでしょうか。</p>	<p>上記同様</p>
77	<p>(機械設備)</p> <p>PD_AC-001 他 撤去機器仕様、配管・ダクト・制気口の数量および種類・サイズが不明です。既設図面および機器表、三晃数量書を提示願います。また、図示内のダクト、配管は全て撤去するものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>補足資料(回答 No.77 別紙)を参照下さい。</p> <p>ダクト、配管の撤去については、お見込みの通りです。</p>
78	<p>(機械設備)</p> <p>(共通) 空調配管系統図、平面図に英字表記はありますが、対応する冷媒管サイズリストがありません。リストを提示願います。</p>	<p>補足資料(回答 No.78 別紙)を参照下さい。</p>

79	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-A-003、H_AC-D-011 機器表 EHP(2) EHP-B104 冷暖切替ですが、地下1階(1)平面図ではBSユニットが設置され、冷媒サイズ英小文字です。平面を正とし機器を冷暖同時と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p> <p>EHP-B104 を冷暖同時仕様として下さい。</p>
80	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-A-003、H_AC-D-014 4階配管平面(2) ③④⑤ 設備機械室設置のOHU ドレン③④⑤ ④⑤ ドレン立管に接続と思われますが、詳細図横引き65Aに対し立管32Aです。立管サイズを変更するか、もしくはOHU系統立管別系統するかをご指示願います。</p>	<p>立管サイズを80Aとして、32A 44m を80A 44mとして下さい。</p>
81	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-A-003、H_AC-D-014 機器表 EHP(2) EHP-B103 冷暖同時ですが、1階(1)平面図ではBSユニットの記載が無く、冷媒サイズも英大文字です。機器表を正としBSユニット設置と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p> <p>BSユニット、冷媒用被覆銅管(高圧ガス管) 22.2φ,147mを追加でお見込み下さい。</p>
82	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-A-053、H_AC-F-001 機器表 FAN(1) FE-B-18 調理室(火器換気)ですが、ダクト系統図下部注記では塩ビコーティングダクトです。注記通りで宜しいでしょうか。</p>	<p>火気部位は板厚を1番手アップし、亜鉛鉄板ダクトとしてください。</p> <p>長方形ダクト:塩ビコーティング鋼板 0.6mm,17m<sup>2</sup>、0.8mm,321m<sup>2</sup> を 長方形ダクト:共板工法 0.8mm,17m<sup>2</sup>、アングルフランジ工法 1.0mm,321m<sup>2</sup>としてください。</p>
83	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-A-053 機器表 FAN(1) FE-B-30 安全キャビネット排気ですが、ダクト材料は亜鉛鉄板で宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
84	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-A-053 機器表 FAN(1) FE-B-32.33 排水処理槽排気 機器耐食型ですが、ダクト材料は亜鉛鉄板で宜しいでしょうか。</p>	<p>塩ビコーティングとしてください。</p> <p>150φ,112m、200φ,108mをお見込み下さい。</p>
85	<p>(機械設備)</p> <p>H_AC-A-054 機器表 FAN(2) FE-4-20.21 洗浄機器排気ですが、ダクト材料は亜鉛鉄板で宜しいでしょうか。</p>	<p>塩ビコーティングとしてください。</p> <p>300φ,85mをお見込み下さい。</p>

86	<p>(機械設備)</p> <p>建築図と特記仕様書にクリーンルーム範囲がありません。手術室のみクリーンルーム範囲と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>空気清浄度の管理については、建築図 H_A-142～145 を参照ください。</p>
87	<p>(機械設備)</p> <p>M_M-003 一般排水(厨房排水を除く)について特記仕様書と配管管材表より全て VP の記載があります。参考数量書にも VP です。耐火二層管はなしで全箇所 VP を使用して宜しいでしょうか。</p> <p>異なる場合ご指示ください。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
88	<p>(機械設備)</p> <p>M_M-003, 006 排水ポンプアップの管材は特記仕様書と配管管材表にありません。参考数量書では VP となっています。排水 PU、雨水 PU は全て VP として宜しいでしょうか。HIVP などの指定があれば、ご教示願います。</p>	<p>該当する PU 配管は排水用ノンタールエポキシ鋼管(WSP032)としてください。</p>
89	<p>(機械設備)</p> <p>M_M-003, 006 通気の管材について、配管管材表より VP、FDP の記載があります。一般:FDP、ピット・外露出:VP と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
90	<p>(機械設備)</p> <p>M_M-003, 006 下記の排水管の管材は特記仕様書と配管管材表にありません。一般排水と同様の使い分けで宜しいでしょうか。</p> <p>*検査排水*感染排水*透析排水*RI 排水*特定施設排水</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
91	<p>(機械設備)</p> <p>M_M-003, 006 下記の通気管は特記仕様書と配管管材表にありません。一般通気と同様の使い分けで宜しいでしょうか。</p> <p>*検査排水用通気*感染排水用通気*透析排水用通気*RI 排水用通気*特定施設排水用通気</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
92	<p>(機械設備)</p> <p>M_M-003, 006 高温排水と高温排水用通気は特記仕様書と配管管材表にありません。HTVP として宜しいでしょうか。</p>	<p>高温排水は SGP として、高温通気は HTVP としてください。</p>

93	<p>(機械設備)</p> <p>M_M-004 地中埋設標について特記仕様(3)より油管、給水管、屋外排水管の配管の分岐及び曲がり部に設けると記載あります。屋外排水管も地中埋設標を見込む必要あると考えて宜しいでしょうか。</p>	不要とします。
94	<p>(機械設備)</p> <p>M_M-003 給水、給湯、排水のバルブ仕様について特記仕様書に特に記載ありませんが、参考数量書では 65A 以上はバラフライ弁を使用しています。参考数量書と同様に考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
95	<p>(機械設備)</p> <p>(各所) 制気ロリストと平面図で相違がありますが、制気ロリストと平面図のどちらを正とすれば宜しいでしょうか。</p>	平面図を正としてお見込み下さい。
96	<p>(構造)</p> <p>嵩上げコンクリート、押えコンクリート等の雑コンクリートのコンクリート強度及びスランプ値が不明です御指示下さい。</p>	FC18・S15としてください。
97	<p>(構造)</p> <p>H_S-080 図 リニアックのマットスラブ上にシンダーコンクリートの記載がありますが、嵩上げコンクリート(普通コンクリート)と考えて宜しいでしょうか。また軽量コンクリートとなる場合は、コンクリート強度及びスランプ値が不明です御指示下さい。</p>	嵩上げコンクリート(普通コンクリート)としてください。
98	<p>(構造)</p> <p>H_S-044~047 図 下記擁壁の内側縦筋について、擁壁リスト(1)に記載のある擁壁リストと擁壁リスト(2)(3)(4)に記載のある配筋詳細図で下記のように相違します。擁壁リスト(1)を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>擁壁リスト(1) 配筋詳細図</p> <p>FW130 内側縦筋：D22@150 D25@150</p> <p>FW160 内側縦筋：D22@150 D25@150</p> <p>FW180 内側縦筋：D22@150 D2</p>	お見込みの通りです。

	5 @ 150 FW220 内側縦筋 : D25 @ 150 D29 @ 150	
99	(構造) H_S-068 図 構造スリット材の幅について、RC部材リストの共通事項に縦スリットはW:30以上と記載がありますが、縦スリットは全てW30と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
100	(構造) H_S-202 図 救急庇 基礎及び地上コンクリートのスランプ値が不明です御指示下さい。	基礎 : S15、地上 : S18としてください。
101	(構造) H_S-201 図 救急庇 地盤改良の記載がありますが、固化材の添加量が不明です御指示下さい。	想定添加量 300kg/m <sup>3</sup> としてください。 施工時添加量は、事前に改良対象土の配合試験を実施し、試験結果と配合強度を基に決定してください。
102	(構造) H_C-044 図 医療ガス機械室棟 基礎及び地上のコンクリート強度及びスランプ値が不明です御指示下さい。	基礎 : FC24・S15、地上 : FC24・S18としてください。
103	(構造) H_C-044 図 医療ガス機械室棟 耐圧版下に地盤改良があり、構造図によるとなっていますが、構造図に記載が無く詳細が不明です。救急庇同様、エポコラム工法と考えて宜しいでしょうか。その場合、改良径、高さ、固化材添加量が不明です御指示下さい。	基礎下から深度 2m の範囲を浅層改良（固化材添加量 100kg/m <sup>3</sup> ）を見込んでください。
104	(構造) 各部材リストにおいて、下記の部材は一般部材に見当たりません。BH材に読み替えて宜しいでしょうか。 H_S-053 図 柱リスト (1) ①1FL 柱 : C2A H-700×400×19×28 ②B1FL 柱 : C3 H-700×400×19×25 ③1FL 柱 : C3A H-700×300×19×25 H_S-057 図 B1 階大梁リスト ④B1F 大梁 : GY1A SH-850×450×19×40 H_S-059 図 SRC 大梁リスト (1) ⑤1F 大梁 : GY3 H-900×450×19×40 ⑥1F 大梁 : GY3A H-700×450×19×40	宜しいです。

	H_S-060 図 SRC大梁リスト(2) ⑦3F大梁:GX12AH-700×400×16×36	
105	(構造) H_S-053 図 柱リスト(1)において、1FLC1、C2Aのリストの備考に、( )は柱脚を示すと指示がありますが、柱脚部の範囲が不明です。B1階梁の仕口部分と考えて宜しいでしょうか。	仕口部から1階柱継手以下の範囲としてください。
106	(構造) H_S-081 図において、S・SRC補強リストがありますが、S梁、SRC梁の各数量が不明です。SRC梁には鋼管補強が必要となりますので、S・SRC補強リストの各項目について、SRC梁の該当数量をご指示下さい。	下記数量としてください。 165.2×3.8L=800 : 19か所 216.3×4.5L=700 : 63か所 216.3×4.5L=800 : 200か所 318.5×6.0L=700 : 48か所 318.5×6.0L=800 : 21か所 355.6×6.4L=600 : 2か所 355.6×6.4L=700 : 3か所 355.6×6.4L=800 : 6か所 406.4×6.4L=800 : 66か所 457.2×6.4L=800 : 9か所
107	(構造) H_S-074.H-A-063 図 階段-Dの中間踊り場受け小梁の部材符号が、下記のように相違します。構造階段詳細図(4)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・構造階段詳細図(4) : SB30、SB35 ・意匠階段詳細図(3) : SB15	お見込みの通りです。
108	(構造) H_S-075.H-A-064 図 1階エントランスホール直階段の台座、段板プレートの仕様が、下記のように相違します。構造階段詳細図(5)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・構造階段詳細図(5) : 台座 PL-12、段板プレート PL-12 ・意匠階段詳細図(4) : 台座 PL-9、段板プレート PL-6	お見込みの通りです。

109	<p>(構造)</p> <p>H_S-076.H-A-065 図 螺旋階段のささらプレートの仕様が、下記のように相違します。構造階段詳細図(6)を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構造階段詳細図(6) : ささらプレート PL-9</li> <li>・意匠階段詳細図(5) : ささらプレート PL-6</li> </ul>	お見込みの通りです。
110	<p>(構造)</p> <p>H_S-076-2.H-A-066 図 螺旋階段のささらプレートの仕様が、下記のように相違します。構造階段詳細図(7)を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構造階段詳細図(7) : ささらプレート PL-16×300</li> <li>・意匠階段詳細図(6) : ささらプレート FB-12×300</li> </ul>	お見込みの通りです。
111	<p>(構造)</p> <p>H_A-059 図 矩計図(9)において、7通り側に吊り底の断面がありますが、庇屋根、幕板部分のアルミ下地鉄骨の詳細が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。</p> <p>&lt;庇屋根、幕板下地鉄骨&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部材 C-100×50×20×2.3 @ 600</li> <li>・継手 ガセットプレート: PL-6、普通ボルト: 2-M12</li> </ul>	宜しいです。
112	<p>(構造)</p> <p>H_EE-007.008.H_S-079-2 図 1・2・3号機エレベーター詳細図(3)(4)において、立柱A(3箇所)と指示がありますが、昇降路平面図、エレベーター伏図では2か所と相違します。立柱Aは2か所が正と考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。

113	<p>(構造)</p> <p>H_EE-012~016.H_S-079-2 図 4-7号機エレベーター詳細図(1)~(5)とエレベーター伏図で、立柱の部材が下記のように相違します。エレベーター伏図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4-7号機エレベーター詳細図(1)~(5)</li> <li>立柱A □-200×200×12</li> <li>立柱A □-250×250×12</li> <li>・エレベーター伏図</li> <li>立柱EP20 H-200×200×8×12</li> <li>立柱EP25 H-250×250×9×14</li> </ul>	お見込みの通りです。
114	<p>(構造)</p> <p>H_EE-031 図 11号機エレベーター詳細図(3)において、吊りビーム(建築工事)の指示がありますが、部材詳細が不明です。H-175×175×7.5×11と考えて宜しいでしょうか。</p>	宜しいです。
115	<p>(構造)</p> <p>H_EE-038 図 小荷物専用昇降機詳細図において、立柱:H-100×100×6×8の指示がありますが、柱脚詳細が不明です。立柱:H-100×100×6×8の柱脚詳細(アンカーボルトの径・本数、ベースプレートの厚さ・寸法)を御指示下さい。</p>	<p>以下の通りとしてください。</p> <p>立柱:H-100×100×6×8</p> <p>A.Bolt2-M16(l=480 ダブルナット締めフック付き)、BPL-12×150×150</p> <p>中間ビーム:H-100×100×6×8</p> <p>HTB2-M16、GPL-6</p>
116	<p>(外部)</p> <p>防水押えコンクリート内の溶接金網の仕様が下記のように相違します。φ6-100×100を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H_A-188 図/D1-02: φ6-100×100</li> <li>・H_A-051 図 凡例②: φ6-150×150</li> <li>・H_S-002-1 図: φ6-100×100</li> </ul>	お見込みの通りです。

117	<p>(外部)</p> <p>パラペット笠木の仕上がりが下記のように相違します。超速硬化ウレタン塗膜防水を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H_A-051 図：笠木、見付共に凡例⑤防水型複層塗材E、水性弾性フッ素樹脂塗装</li> <li>・H_A-188 図/D1-04：超速硬化ウレタン塗膜防水</li> </ul>	お見込みの通りです。
118	<p>(外部)</p> <p>H_A-051 図 矩計図(1) 凡例⑩、凡例⑪にハーフP Cの記載がありますが、矩計図(2)ではコンクリート打放補修と相違します。コンクリート打放補修を正とし、ハーフP Cは誤記と考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
119	<p>(外部)</p> <p>H_A-188 図/D1-10 メンテナンス用鉄骨階段詳細図において、外部鉄部は溶融亜鉛メッキとありますが、溶融亜鉛メッキ仕上と考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
120	<p>(外部)</p> <p>H_A-189 図/D2-12 マシンハッチ A-A断面図に排水パイプφ30の記載がありますが、材質、ピッチが不明です御指示下さい。</p>	SUS パイプφ30をマシンハッチ1台あたり8カ所お見込み下さい。
121	<p>(外部)</p> <p>H_A-190 図/D3-01 講堂トップライト 平面図において、呼称寸法2,250、650の記載がありますが、表内のガラス寸法では1,320×1,103 4枚とあり、トップライトに納まらずサイズの整合が取れていません。また、5階平面詳細図では2,200×1,300程度と相違します。トップライトサイズを御指示下さい。</p>	<p>以下に読み替え下さい。</p> <p>W呼称寸法=1,300、L呼称寸法=2,000</p> <p>ガラス寸法=1,320×1,103-2枚</p>
122	<p>(外部)</p> <p>H_A-072 図 1階平面詳細図(3) K通りにメンテナンス通路の記載がありますが、具体的な範囲が不明です。平面図にて床の範囲を御指示下さい。</p>	補足資料(回答 No.122 別紙)を参照下さい。

123	<p>(外部)</p> <p>バルコニー手摺の仕様が下記の様に相違します。部分詳細図(3)を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H_A-011 図 外部仕上表 バルコニー手摺：FB-6×2.5@900 溶融亜鉛メッキワイヤー</li> <li>・H_A-190 図 部分詳細図(3) D3-03 スチール手摺(バルコニー)：スチール溶融亜鉛メッキ+DP 手摺 φ34×3.2、支柱 φ34×3.2@1,200 手摺子 φ13@100、横棧 φ34×3.2</li> </ul>	お見込みの通りです。
124	<p>(外部)</p> <p>H_A-087 図 6階平面詳細図 K通り 2～3間にプランターの記載がありますが、H_A-053 図 矩計図(3)ではプランターの記載がありません。プランターは必要と考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
125	<p>(外部)</p> <p>H_A-097 図 R1階平面詳細図 I通り付近に太陽光基礎 32か所の記載がありますが、図示では16か所しかありません。16か所を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
126	<p>(外部)</p> <p>H_A-055 図 矩計図(5) 6～9F 室外機置場 天井懐内の外壁面に凡例⑤防水型複層塗材Eの記載がありますが、天井懐内の為、仕上は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	矩計図を正とし、お見込み下さい。
127	<p>(内部)</p> <p>H_A-100・H_A-103 図 内部柱型はOW-01 RC壁の凡例ですが、外壁に接していない柱に断熱材は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	宜しいです。
128	<p>(内部)</p> <p>又、柱型の一部に壁凡例の無い部分が有りますが、クロス・塗装仕上の室については柱型全てGL工法の石膏ボード下地と考えて宜しいでしょうか。</p>	宜しいです。

129	(内部) M_A-010・H_A-011 図 特記仕様書(5) 左官工事に合成樹脂エマルジョン模様塗料(E P - T)の商品名が記載有りますが、内部仕上表で範囲が不明です御指示下さい。	共用廊下部を EP-T と読み替え願います。
130	(内部) H-A-011 図 内部仕上表 共通事項 2 1 にケイカル板は天井まで継目なしと有りますが、天井ケイカル板の目地仕様が不明です。同じく継目なしと考えて宜しいでしょうか。	目透かし工法としてください。
131	(内部) H_A-098 図 壁仕上凡例 3Mダイノックシートの下地はケイカル板 T 6 目透し工法と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
132	(内部) H_A-098 図 壁仕上凡例 ラコベルカラーガラスの裏面ボードは塗装無しと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。但しボード面下地処理までとします。
133	(内部) H_A-098・H_A-126 図 壁仕上凡例 サンゲツ腰壁シートの記載有りますが、高さは全てH 9 0 0と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
134	(内部) H-A-012・H-A-247 図 冷蔵庫・冷凍室は内部仕上表では、壁天井NAD塗装+ケイカル板ですが、厨房詳細図ではプレハブパネルと異なります。厨房詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。 厨房詳細図を正としてください。
135	(内部) H_A-148・H_A-174 図 下記場所の壁端部に建具符号が有りませんが、建具SF-4同仕様の一方枠と考えて宜しいでしょうか。 ・ B 1 階中央監視事務室～休憩室 ・ B 1 階放射線前室-04 洗面化粧台横	宜しいです。 当該箇所に SF-4 同仕様の一方枠をお見込みください。
136	(内部) H_A-190 図 D 3 - 1 5 詳細にアスファルト防水+断熱材の記載が有りますが、断熱材の適用範囲が不明です。内部仕上表のアスファルト防水室全てと考えて宜しいでしょうか。	断熱材の適用範囲は H_A-140,141 の断熱範囲図を正としてお見込み下さい。

137	(内部) H_A-192 図 D5-12 詳細に腰壁保護：アイ カマーレスボードが記載有りますが、施工範囲 が不明です御指示下さい。	今回設置不要です。
138	(内部) H_A-249 図 厨房詳細図において冷蔵庫室部分 のにスラブ下発泡断熱材 25～50mm と有り ますが、T25として宜しいでしょうか。	宜しいです。
139	(内部) H_A-011～30 図、仕上表でHCWCにI型手摺 の記載がありますが多目的トイレ詳細図では L型手摺となっており相違します。I型手摺を 正と考えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
140	(内部) 上記I型手摺の参考メーカー、商品名をご指示 ください。	TOTO：T112C6 同等品をお見込みください。
141	(内部) H_A-011～30 図、仕上表でHCWCに前方ボー ドの記載がありますが多目的トイレ詳細図に 記載がありません。参考メーカー、商品名をご 指示ください。	TOTO：EWC740 同等品をお見込みください。
142	(内部) H_A-193 図、D6-06 各所ライニング詳細図に特 記なき限り大便器設置箇所には点検口(300角) を設けることとありますが、点検口(300角) の仕様をご指示ください。	H_A-191 図、D4-09 の壁用点検口同等(300角) をお見込み下さい。
143	(内部) H_A-193 図、D6-16 収納式多目的シート詳細図 に設置箇所は平面図による。1か所とありますが、 平面図の数量とし1か所は誤記と考えて宜 しいでしょうか。	お見込みの通りです。 平面図および水廻り詳細図の数量を正として ください。
144	(内部) 多目的トイレの紙巻器品番が下記のように異な ります。給排水衛生設備器具表を正と考えて宜 しいでしょうか。 H_A-193 図、D6-07 多目的トイレ：TOTO YH701 H_P-A-002 図：TOTO YH121MK	YH121MKを正としてください。

145	(内部) H_A-027 図、029 図 仕上表 8・9F 特床室にミニキッチンの記載がありますが詳細が不明です。参考メーカー、商品名をご指示ください。	LIXIL シエラ 1106B 同等品をお見込みください。
146	(内部) H_A-191 図、D4-10 及び D4-11 詳細図に床下点検口設置場所にはタラップ D 1 - 2 0 を設けるとありますが、D 1 - 2 0 はタラップ詳細ではありません。タラップはステンレスφ 2 2、W 4 0 0 と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
147	(内部) H_A-098・H_A-190 図 EVホールや各待合受付にデザイン壁 (D 3 - 2 7・2 8・2 9 詳細) と記載有りますが、Dボード天井とする範囲が不明です。デザイン壁のあるEVホールや各待合受付の天井全面と考えると宜しいでしょうか。	宜しいです。
148	(建具) H_A-162 図 建具表 SSD-7 の H 寸法について、姿図はエンジンボックスを含めて H 2 7 0 0、建具寸法欄は H 3 0 0 0 となっております。扉・FIX部 H 2 7 0 0 + ドアエンジン H 3 0 0 = 合計 H 3 0 0 0 と考えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
149	(建具) H_A-162.173 図 建具表 下記建具の H 寸法が姿図と建具寸法欄で異なります。姿図を正と考えると宜しいでしょうか。 (符号) (姿図) (寸法欄) ① SSD-8 H 2 4 0 0 H 2 0 0 0 ② SS-4 H 2 7 0 0 H 2 0 0 0 ③ SS-5 H 2 7 0 0 H 2 0 0 0	お見込みの通りです。
150	(建具) H_A-148.152.158.162.163.165 図 建具表 下記スチール製建具の仕上に SOP とありますが、外部建具のため、他の外部スチール製建具に倣い DP に読み替えて宜しいでしょうか。 ① SW-1 (地下 1 階中央監視事務室のみ) ② SD-37 (4 階メンテナンスバルコニー) ③ SD-46 (10 階電気室)	お見込みの通りです。

	<p>④SD-47 (10階前室)</p> <p>⑤SDf-70 (10階発電機室)</p>	
151	<p>(建具)</p> <p>H_A-159.160.161.162.173 図 建具表の下記金物の凡例が不明です御指示下さい。</p> <p>①AG、AW、SS、SSf:AS</p> <p>②SSD:AX</p>	<p>AS:付属金物一式</p> <p>SSDのAXはASと読み替え下さい。</p>
152	<p>(建具)</p> <p>H_A-160.161 図 アルミ製サッシの網戸について、建具表にAW-21等にプリーツ網戸の記載がありますが、記載がないサッシについては網戸は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
153	<p>(建具)</p> <p>H_A-160.161 図 上記質疑が異なり、記載なきサッシについても網戸が必要な場合は、該当建具と網戸型式を御指示下さい。</p>	<p>No.152の回答を参照ください。</p>
154	<p>(建具)</p> <p>H_A-161 図 建具表AW-21他Low-Eガラスに(LP)とありますが凡例が不明です。AGCメーカーカタログよりピュアクリアと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
155	<p>(建具)</p> <p>H_A-162.207/F06 図 受付窓SW-1のガラス仕様が建具表はFL-6、家具詳細図 受付窓カウンターは強化ガラスt8と異なります。家具詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
156	<p>(建具)</p> <p>H_A-067~097.162 図 建具表各SWに額縁、膳板の記載がありますが、平面詳細図では額縁はなく枠納まりに見受けられます。スチールサッシのため枠+付け額縁ではなく、全て枠納まりと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
157	<p>(建具)</p> <p>H_A-162 図 建具表SSD-1、SSD-6、SSD-12の姿図に化粧シート(3M NANOFILM)の指示があり、備考欄に飛散防止フィルムとありますが、化粧シートに飛散防止仕様があるため、別途飛散防止フィルムは不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>

158	<p>(建具)</p> <p>H_A-163 図 建具表SD-15の電気錠有無が符号凡例はE(電気錠)、錠欄はE記載なしと異なります。電気錠付きを正と考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
159	<p>(建具)</p> <p>H_A-163.164 図 建具表の下記建具の型式が姿図と建具形態欄で異なります。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(符号)(姿図)(建具形態欄)</p> <p>①SD-48:両開き戸 片開き戸</p> <p>②SD-49:両開き戸 片開き戸</p> <p>③SDf-30:親子開き戸 片開き戸</p> <p>④SDf-31:親子開き戸 片開き戸</p>	お見込みの通りです。
160	<p>(建具)</p> <p>H_A-165~172.183.184 図 軽量スチール製建具LSD、LSDf、LSDh、LSDhfの仕上が各図面で下記のように異なります。防火性能がないLSD、LSDhは扉化粧鋼板 枠SOP、防火性能があるLSDf、LSDhfが扉・枠共にSOPと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>&lt;各図面の仕上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建具表:一部化粧塩ビシート貼りを除きSOP</li> <li>・建具詳細図(4):LSDhf-50は扉・枠共にSOP</li> <li>・建具詳細図(5):LSD開戸、LSDh引戸の扉は化粧鋼板</li> </ul>	建具表を正とし、扉・枠共にSOPとお考え下さい。尚、扉はSOP焼付塗装、枠はSOP現場塗装にてお見込み下さい。
161	<p>(建具)</p> <p>H_A-168~172 図 建具表LSDh-12等ハンガーレールの記載がないLSD引き戸がありますが、LSDh・LSDhfは全てハンガードアと考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
162	<p>(建具)</p> <p>H_A-168 図 建具表LSDh-6のガラス仕様にフロストガラスとありますが厚みが不明です。厚み6と考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。

163	<p>(建具)</p> <p>H_A-169 図 建具表 L S D h - 5 2 - 1 のドアガラリについて、符号凡例に G (ガラリ) がありませんが、ガラリ欄にドアガラリ A の記載があり異なります。ドアガラリ A を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>符号凡例を正とし、ドアガラリ無しとお考え下さい。</p>
164	<p>(建具)</p> <p>H_A-171 図 建具表の下記建具のアンダーカットについて、符号凡例に U (アンダーカット) がありませんが、備考欄にアンダーカットの記載があり異なります。アンダーカットは必要と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>① L S D h f - 3</p> <p>② L S D h f - 7</p>	<p>符号凡例を正とし、アンダーカット無しとお考え下さい。</p>
165	<p>(建具)</p> <p>H_A-171 図 建具表 L S D h f - 6 他、防火性能がある建具に取付くドアガラリは F D 付きと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>防火性能がある建具に取付くドアガラリはアンダーカット 10mm に読み替え下さい。</p>
166	<p>(建具)</p> <p>H_A-172 図 建具表の下記建具の防火性能が符号凡例と法規制欄で異なります。○を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(符号) (符号凡例)</p> <p>(法規制)</p> <p>① L S D h f - 4 2 防火性能記載なし 特定防火設備○</p> <p>② L S D h f - 7 1 特定防火設備○ 防火性能記載なし</p> <p>③ L S D h f - 7 2 特定防火設備○ 防火性能記載なし</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
167	<p>(建具)</p> <p>H_A-173 図 シャッターのレール、マグサ、座板仕様が不明です。全てステンレス H L と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
168	<p>(建具)</p> <p>H_A-175 図 建具表 パーティション P T のガラス仕様が不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。</p> <p>①床付ガラス部：強化ガラス T 8</p>	<p>お見込みの通りです。</p>

	<p>②腰上ガラス部：強化ガラスT 6</p> <p>③欄間ガラス部：強化ガラスT 6</p>	
169	<p>(建具)</p> <p>H_A-146.147.180～182 図 アルミ製建具の耐風圧性、水密性が下記のように異なります。建具特記仕様書(1)を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>&lt;各図面の性能値&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建具特記仕様書(1)：耐風圧性S-6、水密性W-5</li> <li>・建具特記仕様書(2)：耐風圧性S-7またはS-8、水密性W-6またはW-7</li> <li>・建具詳細図(1)～(3)：耐風圧性3600Pa(S-7)または4500Pa(S-8)、水密性1000Pa(W-6)または1500Pa(W-7)</li> </ul>	<p>建具特記仕様書(2)及び建具詳細図を正として下さい。</p>
170	<p>(建具)</p> <p>H_A-146.147.180～182 図 上記質疑が異なり、建具特記仕様書(2)または建具詳細図が正の場合、それぞれ性能が2種類の記載があるため区分が不明です。各性能の該当建具をそれぞれ御指示下さい。</p>	<p>原則、耐風圧性 S-8 (4,500)、水密性 W-7 (1,500) を基本とします。</p> <p>建具表の備考欄に三協アルミ/アームス同等品と記載の建具のみ水密性 W-6 (1,000) に読み替え、AW-26 の外倒し排煙窓のみ耐風圧性 S-7 (3,600) に読み替え下さい。</p>
171	<p>(建具)</p> <p>H_A-146 図 建具特記仕様書 4 鋼製建具及び 5 鋼製軽量建具の簡易気密性型ドアセットは SAT 及び AT が該当すると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
172	<p>(建具)</p> <p>H_A-160.161.176～179 図 下記建具のガラス仕様が建具表とガラス種別図で異なります。ガラス種別図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(符号) (建具表) (ガラス種別図)</p> <p>①AW-2-1 FL8 FL12</p> <p>②AW-25 FL10 FL10、FL12(W1390×H1600FIX部)</p> <p>③AW-28 FL10 FL10、FL12</p>	<p>お見込みの通りです。</p>

	(W1390×H1600F I X部) ④AW-36-1 FL8、FL19 FL12、FL19	
173	(建具) H_A-188/D1_20 図 部分詳細図 屋上配管取出口に「ハト小屋には点検口(600×600)各1ヶ所を設ける」とありますが、仕様はスチール製片開き扉DP塗装と考えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
174	(建具) H_A-180.181.182 図 建具廻りシーリングについて、建具詳細図にてシングル/二重シーリングの2種類の図示があり、また上枠/下枠で寸法が異なり、詳細図で図示された建具以外のシーリング仕様が不明です。シングル/二重シーリングのそれぞれ寸法毎の該当範囲を御指示下さい。	シングルシール及びH_A-180の各種寸法を基本とし読み替え下さい。
175	(外構) H_A-054~056 図 外部にフトンカゴ土留め別紙参照とありますが、別紙が見当たりません。範囲・詳細を御指示下さい。	外構図を正とし、フトンカゴは取りやめとお考え下さい。
176	(外構) 図面に記載の無い外構工作物コンクリート及び捨てコンクリートの強度が不明です。下記と 考えて宜しいでしょうか。 ①外構工作物コンクリート：FC21・S18・構造体強度補正は適用しない ②小重力擁壁コンクリート：FC18・S18 ③捨てコンクリート：FC18・S18	① 24-8-25 ② 21-8-40 ③ 18-8-40
177	(外構) H_C-012~014 図に「裏込め：軽量材使用」と記載がございますが、軽量材の材料をご指示ください。	スーパーソル L2(同等品)として下さい。
178	(外構) H_C-012~016 図 擁壁及び階段工壁の仕上げが不明です。下記と 考えて宜しいでしょうか。 ①壁：コンクリート打放補修仕上げ ②天端：コンクリート金鋲仕上げ	お見込みの通りです。

179	<p>(外構)</p> <p>H_C-015 図 階段段鼻のカッター目地のサイズが、下記の様に異なります。詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>①平面図：3mm×5mm</p> <p>②詳細図：1mm×3mm</p>	<p>②の詳細図：1mm×3mmとしてください、</p>
180	<p>(外構)</p> <p>H_C-015 図 階段の排水溝のH寸法が不明です。H50と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>H30 としてください。</p>
181	<p>(外構)</p> <p>H_C-028 図 階段のスラブ下地業・仕上・排水溝のH寸法が不明です。下記と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>①スラブ下地業：捨てコンクリートT50、碎石T60</p> <p>②仕上げ：踏み面及び立上り天端、コンクリート金鋳仕上げ 蹴上及び立上り、コンクリート打放補修仕上げ</p> <p>③排水溝のH寸法：H50</p>	<p>①お見込みの通りです。</p> <p>②お見込みの通りです。</p> <p>③H30 としてください。</p>
182	<p>(外構)</p> <p>H_C-042 図 サイン基礎天端の仕上げが不明です。コンクリート金鋳仕上げと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>露出する箇所は金鋳仕上げとしてください。</p>
183	<p>(外構)</p> <p>H_C-044 図 液酸タンク置場の仕上げが不明です。下記と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>①天端：コンクリート金鋳仕上げ</p> <p>②立上り：コンクリート打放補修仕上げ</p>	<p>①，②お見込みの通りです。</p>
184	<p>(外構)</p> <p>H_C-044 図 液酸タンク置場の地業下地盤改良は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>No. 103 の回答を参照ください。</p>

185	<p>(外構)</p> <p>H_C-044 図 液酸タンク置場の設備基礎の配筋が不明です。下記と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>①500×500×H50の基礎：配筋不要</p> <p>②他H200の基礎：D13@200</p>	<p>① 不要でお見込みの通りです。</p> <p>② お見込みの通りです。</p>
186	<p>(外構)</p> <p>H_C-044 図 平面図の液酸タンク置場に800×300×200の基礎がありますが、4,500×7,000×T500の基礎からはみ出ています。4,500×7,000の基礎上にあると考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
187	<p>(外構)</p> <p>上記質疑、800×300×200の基礎が平面図通りの位置が正の場合、断面詳細を御指示下さい。</p>	No. 186 の回答を参照ください。
188	<p>(外構)</p> <p>PD_C-002 図 撤去計画平面図、凡例の左に「カジュマル以外は撤去処分する事。」の記載が有りますが、カジュマルの本数が不明です。ご指示ください。</p>	1本です。
189	<p>(外構)</p> <p>M_A_002 図 マスター工事特記仕様書、13外構関係に「12先行土木工事部分の仕上復旧工事」の記載が有りますが仕様・詳細・範囲が不明です。御指示下さい。</p>	H_Cの外構図最終頁のSTEP3・4検討図を確認ください。仕様は現状同等復旧とします。
190	<p>(外構)</p> <p>M_A_009 図 建築工事特記仕様書(4)、23植栽及び屋上緑化工事の1植栽地の確認に(4)植込み用土：赤土のみの記載が有りますがH寸法が不明です。300mmと考えて宜しいでしょうか。</p>	お見込みの通りです。
191	<p>(外構)</p> <p>H_C_020 図 雨水排水構造図1、D o Aオールグレーチング型の記載が有りますがグレーチング蓋の材種・耐荷重不明です。御指示下さい。</p>	T-25 スチール製溶融亜鉛メッキとしてください。

192	(外構) H_C_034 図 舗装断面図、8石張舗装-1. 2の記載が有りますが土間コンクリートの配筋が不明です。御指示下さい。	ワイヤーメッシュ150×150×6としてください。
193	(外構) H_C-046 図 地下タンク基礎の壁及びタンク受けの配筋が不明です。D13@200ダブルと考えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
194	(外構) H_C-046 図 地下タンク基礎の外壁防水モルタルの立下りHが不明です。H400と考えて宜しいでしょうか。	外壁面全てを防水モルタルとして下さい。
195	(外構) H_A-003 図他に消火水槽 80tの記載がございますが、詳細が不明です。別途工事と考えて宜しいでしょうか。	補足資料(回答 No.195 別紙)をお見込み下さい。
196	(改修) 撤去範囲の既存アスファルト舗装の構成をご指示ください。	アスファルト50mmとしてください。
197	(共通) STEP4にあります仮設スロープは別途としてよろしいでしょうか。今回工事に含まれる場合追加詳細をお願い致します。	STEP4の図面と右下の数量を参照し計上願います。
198	(共通) 確認済証取得予定日をご指示ください。	2022年1月下旬～2月上旬の取得を予定しています。
199	(共通) 構造適判・大臣認定取得予定日をご指示ください。	大臣認定は令和3年10月25日付けで取得済みです。なお、本工事に構造適判対象の建物はありません。